

市政に対する質問

1 基地問題について

質 問	回 答
<p>①先日しんぶん赤旗の報道で横田基地の米空軍特殊作戦機C V 2 2 オスプレイのための新設建設計画はトランプ政権が進めるメキシコ国境の壁建設に予算を回すため中止されたことがわかりました。これは壁建設事業延期リストに「もはや事業募集は支出できない」として事業者募集を中止し、関連予算を却下したとしています。中止については防衛省からは市に連絡があったか又この事実は知っていたのか伺います。</p>	<p>北関東防衛局からの情報といたしまして、電子メールにて、埼玉県基地対策協議会事務局を經由し、情報提供があったところでございます。</p>
<p>②土壌汚染の問題では市長は10月の市長選後、司令官に土壌調査を依頼したが米軍からは「市が土壌調査することについては承認できかねる」という回答だったことが先の城下議員の質問でわかりました。</p> <p>今年の1月の朝日新聞では東京多摩地区の一部の浄水所で水道水から有機フッ素化合物ピーフォスとピーフォアが検出され大問題となり、井戸水の一部取水中止となっています。</p> <p>そこで、市が基地内に立ち入りできないなら北関東防衛局に対し、横田基地内での環境調査でフッ素化合物を調査項目とし、早急に調査することを求めることができないか伺います。</p>	<p>令和2年4月1日より水質管理目標設定項目の目標値が定められたことから、引き続き国の動向を注視しつつ、各種規定に基づいた水質調査等を実施してまいります。</p>

<p>③所沢通信基地は米大統領らによる核部隊などへの核攻撃を指令する通信機能のスコープ・コマンドの対象になっています。これは在日米軍の陸上と航空機関、艦船と地上間の通信を担う重要な施設で、東西連絡道路開通に向けて基地内の建築物や各種アンテナの新設でさらに機能強化されていることは専門家でなくても察知することができます。ですからオスプレイが離着陸訓練のために上空を飛来したこと事態、所沢通信基地の機能を変えることにも繋がり重大な問題と考えますが、見解を伺います。</p>	<p>CV-22オスプレイが横田基地に配備されることに伴い、所沢通信基地の施設が変更となるとの情報は寄せられておりません。</p>
<p>④オスプレイの危険性はいろいろ指摘され本国のニューメキシコ州キャノン空港では住民の反対でCV22の訓練は中止に追い込まれています。日本では2月に北海道で米海兵隊と陸上自衛隊の日米共同演習に参加していたMV22オスプレイが凍結防止装置の故障により千歳空港を離陸した後、仙台空港に緊急着陸、また大分空港に緊急着陸したオスプレイは岩国基地でエンジンから白煙を上げていたなど故障が多い欠陥機とも言われています。米国では国民の命を守るため飛行できないので日本国内で訓練しているオスプレイに対し、飛行速度が速いので安全とする考えに対して市はどう考えるのか伺います。</p>	<p>個々の航空機の安全性に関する具体的なコメントは差し控えさせていただきますが、米国および日本国政府において、安全性が確保されているものと認識しております。</p>

2 こども いじめ問題・教師の長時間労働の解決に向けてについて

質 問	回 答
<p>① 2020年に提出された「いじめ問題対策委員会」の報告書は3年前のいじめによる子供の自殺に関する報告書ですが、事件が起きてから3年も経ての報告書であり、その間、新たな殺傷事件が同じ学校で起きるなど市教委がどういう取り組みをしてきたのかが問われてきます。報告では教師の資質、連携、体制、相談体制など教師の問題が多く指摘されていますが、いじめ問題は社会的な状況も大いに反映するものですが、市としてこの報告書が提出される3年の間、何を教訓として生徒に取り組んだのか、伺います。</p>	<p>平成29年度の事案に関する調査報告書で、ご指摘いただいていることにつきましては、教育委員会としても、重く受け止めさせていただいております。今後は、この調査報告書を踏まえ、教職員の指導力の向上や、子どもたちのSOSを受け止めるシステムの構築、教職員の感性を高める取組等を行い、尚一層再発防止に努めてまいります。</p> <p>対応についての主なものですが、校長に対し、調査報告書の内容を踏まえて、教育計画を見直し、具体的に改善を図るよう指示をいたしました。</p> <p>さらに、教育長名で、市内全教職員宛に通知を出し、公表された調査報告書について自分事として受け止め、熟読した上で、自らの指導を振り返り、指導の改善につなげるよう指示をしております。</p> <p>令和元年12月25日には、再発防止会議を開催いたしました。市内小・中学校の生徒指導、教育相談体制を含めた学校組織全体の現状と課題を協議するとともに、それぞれの立場からの意見交換と再発防止策の検討を行いました。</p> <p>さらに、令和2年1月27日には、当該校への特別指導訪問を行い、教育長より、当該校の教員に直接指導を行ったところでございます。</p> <p>今後もより一層、当該中学校のみならず、市内全小・中学校において、子ども達が安全に、安心して生活できる学校づくりを推進してまいります。</p>
<p>② 12月議会でも教師の長時間労働について取り上げました。その中で、45時間以上残業している教師は小学校では36%、中学校では49%でしたが、具体的に残業をなくす取り組みは何をされてきたのか、伺います。</p> <p>また、持ち帰り残業については小中学校1校しか調査を行っていないようですが、全小中学校の教師についても調査が必要と考えますが、このこと</p>	<p>教育委員会ではこれまで、人的支援の拡充、校務支援システムや留守番電話機能の導入、業務負担軽減検討委員会の協議、また、学校への配布物の見直し、ポスター・標語等の作品依頼などについて検討を依頼し、教職員の負担軽減に取り組んでいます。</p> <p>市教育委員会といたしましては、教職員の更なる負担軽減に向けた具体策を検討・実施してまいります。</p>

<p>について伺います。</p>	
<p>③長時間労働を本気でなくそうとすれば、現場で働く教師の声を聴くことが大切です。実態に即した改革をするためにも教師の本音を聞くアンケート調査の実施が必要と考えますが、このことについて伺います。</p>	<p>業務負担軽減検討委員会でも、校長会、始め一般教員の代表に至るまで参加を依頼し、本市教職員の業務負担の軽減について協議を重ねてまいりました。</p> <p>また、各学校から出される要望も、校長を通して把握しております。</p> <p>今後も、さまざまな機会を捉えて現場の声を把握し、教職員の負担軽減に向けた、より実効性のある取組を進めてまいります。</p>
<p>④国や県から降りてきた研究課題が多く実施校は労力の割にはみのりが少ないとも伺っていますので、今後このような研究事業を減らす方向へ取り組めないか伺います。</p>	<p>本市においては、課題を指定して研究を進めるよう学校に依頼する、いわゆる「研究委嘱」は、行っておりません。</p> <p>一方で、教員の研修は、教育公務員特例法第21条第1項で「教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と修養に努めなければならない。」と規定されていることから、負担軽減とのバランスを取りながら、研究の進め方や研究成果の発信等について、より学校の負担が少ない方法を検討し、内容の充実が図られるよう、各学校と共に進めてまいります。</p>

3 三ヶ島菫子の歌を碑石に刻んでについて

三ヶ島菫子は明治19年所沢の堀之内に生まれ小手指小学校で学び父親が校長であったため住居を点々としながらも短歌で才能を見出され後に与謝野晶子にも師事し41歳の短い壮絶な生涯の中で6、000首もの短歌を詠み、その母親の短歌を一人娘の倉片みなみさんがまとめこのように世に出たとも伺っています。

質 問	回 答
<p>①三ヶ島地域で街宣中に家から出てこられた方が「三ヶ島中学校の通りは文教通り線とも言っているが、まちづくりセンターには三ヶ島菫子の資料室があり誕生した地でもあるので、彼女の歌を看板や碑石などで市民に知らせ文教通りに相応しいものにできないか」という訴えがあったことから、伺います。また、市内には所沢神明社や中氷川神社には菫子の歌碑がありますが、彼女の功績を周知するような取り組みができないものか伺います。</p>	<p>三ヶ島菫子は所沢に生まれた歌人であり、その作品を後世に伝えていくことは重要なことであると認識しております。</p> <p>市では、遺族より寄贈された菫子の関係資料を活用して三ヶ島菫子資料室を設置しているほか、菫子の生涯や作品を紹介した書籍を3冊発行し、周知に努めているところです。</p> <p>今後も、菫子について研究している市民団体「三ヶ島菫子の会」をはじめ、関係団体等と連携し、さらに周知を進めてまいります。</p>